環境マネジメントシステム導入報告書

(宛	先)	京	都	府	知	事	30年 7月 26日
住所大阪				主たる事 1番1号		所在地)			氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) ダイハツ工業株式会社 代表取締役社長 奥平 総一郎

環	境マネジメン	トシステムの	の名称	I S O 1 4 0 0 1
適	用	範	囲	ダイハツ工業株式会社
導	入	年 月	日	平成10年 9月30日
認	証	番	号	J A E R 0 0 4 4
基	本	方	針	我々は天王山の豊かな緑と、淀川水系の清らかな流れを 次世代へ引き継ぐため、環境保全に取組み地域から愛さ れる工場づくりに努めます。
	竟に配慮した事業活動 目標(以下「目標」と		いくため	CO2排出量(原単位):生産台数当り原単位を1年間で1%改善
				工場照明LED化、空調熱源機器の効率化更新等による省エネルギーの推進
目	標を達成する	ための取組の	の内容	
目标	票を達成するた	めの取組の進		計画通り推進中
	票を達成するための取 評価	対組の成果及び当該 原	成果に対	C O 2排出量については、空調熱源機器の効率化更新の取組み等により 目標を達成できた
事	業活動に係る	法令の遵守の		関連法規の順守状況について、1回/年の確認を行っている。 これまで、違反及び行政からの指摘はない。
環境		- ムの評価及び見直し		EMSの評価・見直しについては、年度末に実施している。 29年度は、現行の目標及び取組み内容により、一定の 成果が見られており、システムに問題はない。 30年度も継続し、レベルを上げたシステム改善を実施。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。